

# アジアフ研修 4/30(日)

鈴木穂乃花 平瀬ひよみ 曾根原智香 松尾歩美 渡辺萌伽  
青柳美里 青山翔人 守屋紗楽 井口瑞稀

## はじめに

私たちは4月30日(日)に埼玉県のマザーランドアカデミーを訪問し、アジアフ研修を行いました。研修では、**代表の方からのお話**をお聞きし、**物資の箱詰め**を行いました。

## 代表の方のお話



**33年間もの間、一回も休まずに活動しているのは岳陽高校(旧北高校)がほぼ唯一だそうです。岳陽高校のアジアフ活動は現地の人々からとても感謝されています。**

## 支援の役割

### ① 緊急のための支援

- ・ **米**が最も必要  
⇒ **119円**で**1kg**の米がマリ共和国まで届く
- ・ **スプーン**たった一杯の米を**大喜びして食べる子供たちがいる**

### ② 自立のための支援

- ・ マリ共和国の現状は戦後の日本よりも国の状況が悪く、特に**妊婦の死亡率**が高い
- ・ **井戸→学校→植林場→畑**の順番に整備していく
- ・ 学校で勉強が終わった子供たちに物資を配る(**親がきちんと子供を学校に行かせるようにするため**)

### ③ 戦争・テロ予防のための支援

- ・ 今年はマリ共和国北部で**干ばつ**が始まり、そこから**テロ**が侵入する可能性がある
- ・ **食料の偏り**が**戦争やテロ**を生む  
⇒ **食料が平等に分配されると、90%の戦争が無くなる**といわれている

英語は外国の人と話すための切符のようなもの

→ **英語だけでは本当の国際人にはなれない**

**特別な考えは必要なく、命が平等であることを学び、世界中の人々を思いやる心を持てる人が本当の国際人である。**

## 物資の箱詰め



プレゼントする箱に書くメッセージ(バマラ語)  
1) 私の名前は○○○です。(○には名前を)  
NE TOGO KO ○○○.  
2) いつかみなさんと会えますように。  
AN KA NYOGON YE DODON.  
3) この贈り物が役立ちますように。  
ALLAH KAKE AW NAFALANYE.  
4) ○○○より。(○には名前を)  
DON DE ○○○.

段ボールの底をテープで固定して、強度を上げるため、**段ボールの切れ端**を入れる。



物資を詰める。

**段ボールの切れ端**を物資の上ののせてから、蓋をしてテープで固定する。



段ボール箱に**メッセージ**や**絵**などを書く。

## 感想



### 鈴木穂乃花

私は3回のアジアフ活動を通して、こんなにもアジア・アフリカの難民について知ると共に、“だれもが大切なひとり”である、命が等しいことを学ぶのが真の国際人と教えてもらい、私はこの三年間で目には見えない良いモノを得ることができ、これから自分自身がどのように支援していけば良いのか考えるきっかけができました。

### 平瀬ひよみ

今回で2回目の参加だったが、また貴重な体験をさせていただくことができ良かったです。物資を送らせていただくことはマリにいる誰かの役に立つことができることだと実感できて良かったです。マリ共和国や支援できることについてもっと知って、活動を深めていきたいです。

### 曾根原智香

今回初めてアジアフ研修に参加してみて、箱詰めの作業など、物資を送る相手のもを考えると、全く自分の気持ち的にも違ってきて、1年生の時から行っていれば良かったなと思うほど、これからの活動のためになるお話や、私自身のためにもなる貴重な経験をする事ができました。

### 松尾歩美

今回の研修を通して、まず、正副係長の仲が深まったと思います。箱詰めに協力して行ったり、研修の感想を言い合ったのはこれからの活動にとっても活かされると思いました。私が特に印象的だったのは、団体の方々の優しさや温かさに溢れる雰囲気です。私もいつか、「誰か」の為に何かしたいと強く思う研修でした。

### 渡辺萌伽

今回のアジアフ研修で、普段自由なく過ごしていることの有難さを実感しました。お米一粒も布きれも何一つ無駄にしてはいけないと思いました。また、マザーランドアカデミーの方のあたたかさを感じ、私個人に対して常に思いやりを持って接していきたいと思いました。たくさんの方の事を学びたい経験になりました。

### 青柳美里

2回目のアジアフ研修でしたが今年もマザーランドアカデミーの方々にとても大切なお話を聞かせていただきました。特に自分達が日常生活の中で困っている人々のためにできることがあることを改めて実感することができました。

### 青山翔人

アジアフ研修に参加するのは2回目でした。前回もそうだったのですが、マザーランドアカデミーの方々の話は、アジアフ活動だけではなく私の普段の生活や人生にとって非常にためになるものばかりで、とても貴重な経験となりました。これからも真の国際人を目指して活動していきたいです。

### 守屋紗楽

アジアフ研修に行かなければ聞けないことや出来ないことなどを体験できたので良かったです。マリの方々がわくわくするような箱の詰め方がもっと出来れば良かったなあと感じました。

### 井口瑞稀

初めての体験で、自分にも人を支え、助けることができることがわかり、すごくうれしかったし、これからはボランティア活動をつけたいと思った。